

旭川市報道依頼

各報道機関 様

発表日	平成29年8月22日
発信課 担当者	文化振興課 佐藤
連絡先	電 話 内線 8-6325
	F A X
	E-mail

分 類	イベント・行事 募集 契約・入札 会議・説明会 その他 (該当する分類を囲むこと。)
日 程	10月 7日(土)
発表項目 (行事名)	文学講座
概 要 (趣旨・日時・ 場所・内容等を 記入すること。)	<p>第1回文学講座</p> <p>趣 旨：市民に広く文学に親しむ機会を提供することを目的として、旭川工業高等専門学校教授、石本裕之氏をお招きし、文学講座を開催いたします。</p> <p>演 題 井上靖における、生きることと歴史—短篇「生きる」から</p> <p>日 時 平成29年10月7日(土) 午後1時30分から午後3時まで</p> <p>場 所 井上靖記念館ラウンジ(旭川市春光5条7丁目)</p> <p>定 員 50名(事前予約が必要)</p> <p>参加料 無料</p> <p>申込み 電話(0166-51-1188)またはFAX(0166-52-1740)</p>
添付資料	<p>有 ・ 無 チラシ</p> <p>(有・無のいずれかを囲むこと。)</p> <p>※ 有の場合、資料の内容を記入すること。なお、別途冊子等の配付を希望する場合は、その旨記入すること。</p>
報道(取材)に当たってのお願い	<p>その他詳細については、井上靖記念館にお問合せください。</p> <p>電話 51-1188 FAX 52-1740</p> <p>担当 上田</p>
備 考	

井上靖における、
生きることと歴史

— 短編「生きる」から

ネパール ナムチェバザール

私の生命も亦、この零れ陽のように、この生命だけが奏で得る音楽を奏でて、素直に、自然に、静かに、汚れなく生きなければならぬと思った。今までも、生きようと思わぬではなかったが、どこか気負ったり、開き直ったり、時にはあなた任せのところがあったりした。そういう意味では、今度の“生”への坐り方は、ごく自然であった。

平成 29 年 **10** 月 **7** 日(土)

場 所：井上靖記念館ラウンジ

時 間：午後1時30分より3時まで

講 師：国立旭川工業高等専門学校教授 石本 裕之 氏

参加料：無料

申 込：電話で当館まで

井上靖記念館

指定管理者 特定非営利活動法人 旭川文学資料友の会
〒070-0875 旭川市春光5条7丁目

Tel 0166-51-1188 / Fax 0166-52-1740

《講師プロフィール》

石本裕之

Hiroyuki Ishimoto



札幌市生れ。

北海道大学文学部卒業

北海道大学大学院文学研究科東洋哲学専攻修士課程修了

現在、国立旭川工業高等専門学校教授。専攻は中国哲学。

北海道文学館評議員

小熊秀雄賞選考委員

日本中国学会、宮沢賢治学会、全国漢文教育学会、北海道中国哲学会等に所属。

著書：『論語の思想史』（汲古書院・共著）、

『莊子の中の孔子』（響文社）

『宮沢賢治 イーハトーブ札幌駅』（響文社）など